

新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト（通所系サービス）

（チェック日： _____ ）

【感染症対策の基本】（チェック数： ____ / 7）

- 手指衛生の適切な方法や場面について、職員や利用者に周知・徹底している。
- 施設入り口やトイレなどにアルコール性手指消毒剤を設置している。あるいは、各職員が個人用アルコール性手指消毒剤を携帯し活用している。
- 施設内でのマスクの着用等、咳エチケットを徹底している。
- おむつ交換などの処置の際は使い捨て手袋を着用し、利用者ごとに交換している。
- 処置をする際のエプロンは、防水性の使い捨てエプロンを使用している。
- 新型コロナを含む感染症の相談窓口（医療機関、行政機関等）を把握している。
- 個人防護具の着脱が正しくできるよう指導し確認している。

【環境管理】（チェック数： ____ / 3）

- 手すりやドアノブ、レバー等の高頻度に触る場所や共有部分は、消毒用アルコールや次亜塩素酸ナトリウムもしくはそれに準ずる消毒薬で1日1回以上、定期的に拭き取り消毒を行っている。
- 居室・事務室などについて、定期的窓を開け、換気を実施している。
- マスク、消毒薬、手袋、ゴーグル、ガウン等が確保できており、在庫を把握している。

【職員への対応】（チェック数： ____ / 7）

- 出勤前を含め、1日1回以上職員全員の体温を計測し、記録・管理している。
- 発熱等の体調不良時は速やかに上司に報告し、出勤しないことなど、就業に関する規則が決められている。
- 家族に感染症状がある場合等の報告方法や対応を決め、周知・徹底している。
- 施設内でのマスクの着用を徹底し、マスクを外す際は、1メートル以内に人がいないことを確認している。
- 会話をする際は、マスクをすることを徹底している。
- 休憩等は時間をずらし、向かい合っの食事を避け、密にならないように徹底している。
- 更衣室等の利用は短時間とし、会話はせず、密にならないように徹底している。

【利用者への対応】（チェック数： ____ / 12）

- 発熱等の利用者の健康状態を日常的に観察し、記録・管理している。
- 送迎車の乗車前に体温を測定し、発熱や体調不良時は、利用を中止している。
- 送迎車の利用人数を制限し、密になることを避け、十分な換気を徹底している。
- 送迎車内ではマスクを着用し、会話を避ける。
- 送迎車使用後の消毒を行っている。
- 発熱や呼吸器症状など疑いのある利用者は原則個室にうつし、速やかに帰宅させている。
- 疑いのある利用者にケアや処置をする際は、ガウン・マスク・手袋・ゴーグル等の着用を徹底している。
- 食事介助の際は、介助者はマスクとフェイスシールドを着用している。
- 多数の利用者が集まり、接触して行うレクリエーションは避ける。
- 大勢が集まって声を出さずレクリエーションやイベントは避ける。
- 利用者同士が集まるときは、互いに手を伸ばしたら手が届く範囲以上の距離を保つ。
- 利用者にも可能な限りマスクの着用をしてもらう。

【来所者や委託業者への対応】（チェック数： ____ / 1）

- 来所者の体温測定・マスク着用・手指消毒を徹底し、発熱時は面会を断っている。

